

西宮市議会議員

たかの しん

政党無所属・35才

◆苦楽園小・苦楽園中・関学高・関学大（法）卒業  
◆元・阪急不動産（株）/ 阪急阪神不動産（株）勤務

公式 HP・SNS は  
こちらから！

## 新年度予算案に反対し、史上初の否決となりました。

## ■危機感を欠く予算編成に、強い態度で臨みました。

近年、本市では収支不足が常態化しており、市の貯金である財政基金の枯渇が懸念されています。深刻な財政危機でありながら、当初示された新年度予算案は、最優先で進めるべき人件費の圧縮や外郭団体の見直しがおざなりで、財政改善の取り組みが不十分なものでした。福祉的な施策の削減を進める一方で、「県や民間企業が同種のサービスを提供しているにもかかわらず、市が防災アプリを独自に開発」「必要性が不明瞭な観光協会のホームページを全面リニューアル」といった施策に多額の予算を計上しており、優先順位やバランスにも大きな課題がありました。私はこれまで、予算案に納得いかない部分があっても、厳しく指摘・追及を行った上で最終的には賛成してきました。しかし、今回は厳しい財政状況の中、危機感のない予算案を容認し続けることはできないと判断し、反対。結果として一般会計の予算案は反対多数で否決されました。今年、市制 100 周年を迎える西宮市において、当初予算案の否決は初めての出来事です。

## ■市長は事態を重く受け止め、徹底的な行政改革の推進を！

私はかねてより本市の財政状況が極めて厳しいという認識に立ち、行政運営の合理化・効率化や財源捻出に向けた具体的な取り組みを提案し続けてきました。にもかかわらず、この度の財政危機を招くまで問題を先送りし、放置してきた市長ならびに市当局の責任は重大です。私は 3 月定例会において、

○市が進める財政構造改善実施計画には、効果額や目標時期を明示していない項目が多いこと

○公共施設の再編など、これまで方針等にかかげながら実際には進捗していない施策が多いこと

等の問題を指摘しました。何より、市役所の改革を進めないうちに、市民に負担を求める姿勢は到底許されるものではありません。市長は市民の代表である議会の意思を真摯に受け止め、徹底的な行政改革を進めるべきです。なお、予算の未成立に伴う市民生活への悪影響を考慮し、一部の項目を見直して上程された修正後の予算案には賛成しました。私が行った質問や意見表明は、公式ホームページ・YouTube にて詳しくご覧いただけます。



【公式 HP】



【YouTube】



# 給与改定条例に修正案を提出し、可決されました！

## ■本市の給与制度が長年抱える、構造的な問題

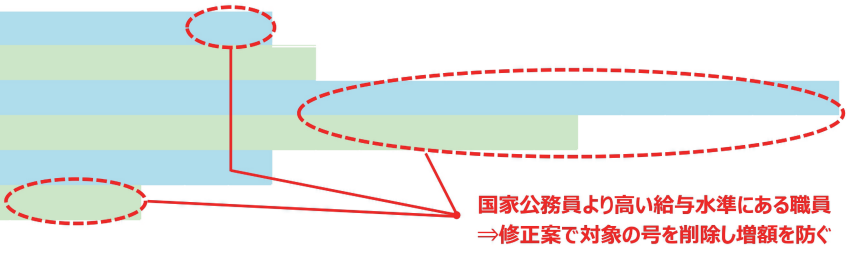
本市の人件費は類似都市平均を上回る状態が続いており、財政危機を招いた最大の要因となっています。下図に示した通り、給料表では各級の上限が高く設定され、昇進しなくても給与が上がり続ける傾向にあります。その結果、同等の職位でも国家公務員より高い給与水準にある職員が多く存在し、人件費の高止まりに直結しています。「仕事熱心な若手の課長より、昇進していない年配の係長の給与が高い」といった職位と給与の逆転現象も起こしており、職員の士気低下を招いています。長年にわたって是正を求めてきた課題ですが、抜本的な見直しは進まず、本市の給与制度が抱える構造的な問題であり続けてきました。

## ■すでに高い給与を受け取っている職員まで、昇給させるべきではありません！

公務員の給与は、毎年「人事院勧告」に基づいて改定することが一般的です。人事院勧告は、公務員と民間企業の給与水準を均衡させるために行われるもので、社会全体が賃上げ基調にある中、昇給自体は実施すべきと考えます。しかし、本市において前述した「国家公務員より高い給与水準にある職員」までさらに増額するべきではありません。私たちはこの内容を強く主張してまいりましたが、今年も市が提示した改定案は全ての職員を昇給させるものでした。そこで私の所属する会派・ぜんしんは、給与増の対象者を絞るために、議案への修正案を提出。賛否は 20 対 20 の同数となり、議長裁決で可決されました。

### ◇行政職給料表（給料月額） ※人事院勧告に基づく改定前

|        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 1級     | 1号/164,500円 ~ 77号/246,300円  |
| 2級     | 1号/215,000円 ~ 81号/297,500円  |
| 3級     | 1号/237,400円 ~ 141号/384,000円 |
| 4級（係長） | 1号/284,500円 ~ 109号/409,800円 |
| 5級（課長） | 1号/331,000円 ~ 77号/441,900円  |
| 6級（部長） | 1号/395,000円 ~ 57号/483,900円  |
| 7級（局長） | 1号/454,600円 ~ 41号/525,200円  |



★記載の給料月額と別に各種手当が支給される 【地域手当】+15%（2024年度） 【管理職手当】4級：45,000円 5級：71,000円 6級：88,000円 7級：107,000円 等

## ■適正な給与制度に向けた、大きな一歩です！

本修正案の可決は、本市の給料表が持つ本質的な課題を解消するものであり、人事・給与制度の適正化に向けた大きな一歩です。単に反対するのではなく、実効性のある修正案を提起し、複数の会派・議員の賛同を得られたことにより、具体的な成果につながりました。職員団体は私たちの行動を「テロ行為」と表現するなど反発を強めており、反対派の議員からは「労使交渉の結果を尊重せよ」との批判がありました。しかし、市の意思決定は民意に基づくべきであり、市民の信託を受けた市議会の議決が優先されるのは当然です。財政危機に陥り市民サービスの削減も進めている中で、全職員の給与を増額しようとする市の姿勢は、市民感覚と大きく乖離しています。今後の動向を注視し、必要な指摘を続けてまいります。

## 議員定数の削減が実現しました！

3月定例会では議員定数を削減する議員提出議案が提起され、私も提出者に名を連ねました。市役所に強く改革を求める以上、議員も自らを厳しく律する必要があると考えます。削減案は賛成多数で可決され、次回の選挙から市議会の定数は現在より1人少ない40人となることが決定しました！

## ■PROFILE / 鷹野 伸（たかの しん）

【お問い合わせ先】mail@takanoshin.jp / 070-1524-7109

1990（平成2）年3月生まれ。西宮市立苦楽園小学校・苦楽園中学校・関西学院高等部・関西学院大学法学部卒業。大学在学中、「甲東ヌーヴェルヴァーグ・ウインドオーケストラ」を設立（初代代表）、進学塾「関学ゼミナール」講師を務める。2012年、阪急不動産株式会社（現：阪急阪神不動産株式会社）に入社。新築分譲マンション部門にて約6年半勤務。2019年4月の西宮市議会議員選挙にて初当選、現在2期目。行政書士試験合格者、宅地建物取引士。